

① 長与町公共施設等総合管理計画について

高度成長期に設置された公共施設については、その老朽化が心配されるどころですが、さらに老朽化だけでなく、急速に進展する少子高齢化など今後の人口動向により、施設の利用需要が大きく変化していくことが予想されます。従って、早急に解決すべき課題として公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点により更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うことが必要と思われれます。

老朽化などへの対応施策として、28年度に策定された「長与町公共施設等総合管理計画」については、継続的な住民サービスを提供する施策として、総合管理計画の具体的な実施が強く望まれるところです。

公共施設の範囲は相当に広く、住民生活に直結する非常に重要な問題であり、施設活用にできるだけ支障をきたさない様に進めていかなければならないと考えますが、現状はどのように進展しているか以下の通り質問いたします。

- (1) 町の公共施設やインフラ施設についての老朽化はどのような状況か。
- (2) 現状の公共施設・インフラ施設は適正に配置されているか。
- (3) 総合管理計画において、取り組み順序はどのように考えているか。
- (4) 施設の更新や長寿命化には財源を必要とするが、財政負担の軽減については、どのように考えているか。
- (5) 総合管理計画の実施に当たって、住民の意見や要望はどのように反映させるのか。